

令和2年度決算概要

法人運営本部経営企画部企画・財務課長

令和2年度決算のトピックス

- 地方独立行政法人として設立7年目となる令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の大規模な流行に対応するため、総合医療センター、十三市民病院ともに、重点医療機関として患者の受入れに取り組んだ。受入れにあたり、総合医療センターでは三次救急の一時休止や複数病棟の閉鎖等を行い、十三市民病院では専門病院化を行った。
- この結果、入院及び外来患者が大幅に減少し、医業損益は、独法化後類のない71.6億円の大規模な赤字となったが、新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入により、経常損益は86.1億円、純損益は85.5億円の黒字となり、対前年度比較及び対予算比較ともに大幅に増加している。
- しかしながら、依然として新型コロナウイルス感染症は収束の見通しが立たない状況であり、また、補助金の動向も不透明であることから、今後も厳しい経営状況が続くことが予想される。
引き続き新型コロナウイルス感染症に対応しながら、並行して政策医療をはじめとする医療の提供を継続し、公的医療機関としての役割を果たしていきたい。
- そして、この役割を将来にわたり持続的に果たし、常に高度かつ最良の医療を提供すべく、設備・機器等の更新・最新化及び人材育成等による医療レベルの向上を図ること等、新型コロナウイルス感染症の収束後も見据えた当機構の新たな取り組み、安定的な運営のための貴重な財源として、純利益85.5億円と過去の積立金の一部を合わせて、病床確保補助金相当額95.4億円を目的積立金に積み立て、有効に活用していく。

対前年度比較

(単位：億円)

	R1決算	R2決算	説明
医業収益	432.4	386.6	複数病棟休止、三次救急一時休止、専門病院化等に伴う患者数の大幅減による
	▲45.8		
医業費用	464.7	458.3	新型コロナウイルス感染症関係の特殊勤務手当(4.1億円)や慰労金(5.6億円)の支給による増があったが、患者数の大幅減による材料費(▲14.4億円)等の減が上回った
	▲6.4		
医業損益	▲32.3	▲71.6	患者数減の影響が医業費用の減を上回った
	▲39.3		
補助金 (コロナ関連)	0.1	100.5	・病床確保(95.4億円) ・検査設備、病棟整備、個人防護具、特殊勤務手当、医療従事者宿泊施設確保等(5.1億円)
	100.4		
純損益	※ 21.8	85.5	病床確保補助金等、新型コロナウイルス感染症関連補助金の収入による
	63.7		

※ 旧住吉市民病院の不要財産納付による臨時損失(26.2億円)を除く

損益計算書及び貸借対照表の概要

【損益計算書】

(単位：億円)

	※ 法人全体			総合			十三			住之江		
	R1年度	R2年度	差引	R1年度	R2年度	差引	R1年度	R2年度	差引	R1年度	R2年度	差引
収益総額	521	575 (480)	54	457	489 (443)	32	61	83 (34)	22	1	1	0
営業収益	511	566 (471)	55	449	483 (437)	34	60	81 (32)	21	1	1	0
営業外収益	11	8	▲3	8	5	▲3	0	1	1	0	0	0
費用総額	498	489	▲9	432	426	▲6	60	57	▲3	2	1	▲1
営業費用	466	459	▲7	405	402	▲3	56	52	▲4	2	1	▲1
営業外費用	32	29	▲3	27	23	▲4	3	4	1	0	0	0
営業損益	45	106 (11)	61	44	80 (34)	36	4	29 (▲20)	25	0	0	0
経常損益	23	86 (▲9)	63	25	63 (17)	38	1	26 (▲23)	25	0	0	0
臨時利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時損失	28	0	▲28	28	0	▲28	0	0	0	0	0	0
当期純損益	▲4	85 (▲10)	89	▲3	62 (16)	65	1	25 (▲24)	24	0	0	0
(参考) 運営費負担金	78	77	▲1	63	63	0	12	12	0	1	1	0
(参考) 病床確保補助金	0	95	95	0	46	46	0	49	49	0	0	0
(参考) 利益率 (当期純利益/収益総額)	-0.8%	14.8% (-2.1%)	-	-0.7%	12.7% (3.6%)	-	1.6%	30.1% (-70.6%)	-	0.0%	0.0%	-

※ 法人全体には大阪府市共同住母子医療センター分を含む

R1年度、R2年度の各数値は億円未満を切り捨て表記

※ () 内は、病床確保補助金(95.4億円)を除いた金額

【貸借対照表】

(単位：億円)

	期首	期末	差引		期首	期末	差引
資産の部	707	763	56	負債の部	674	644	▲30
固定資産	564	554	▲10	固定負債	526	523	▲3
流動資産	143	209	66	流動負債	148	121	▲27
				純資産の部	33	119	86
				資本金	1	1	0
				利益剰余金	32	118	86
資産合計	707	763	56	負債・純資産合計	707	763	56

主要指標

	総合			十三			住之江		
	R1年度	R2年度	差引	R1年度	R2年度	差引	R1年度	R2年度	差引
入院患者数	306,116人	264,262人	▲41,854人	70,079人	19,339人	▲50,740人	-	-	-
(1日平均)	836人	724人	▲112人	191人	53人	▲138人	-	-	-
(病床稼働率)	85.2%	83.3%	▲1.9%	72.8%	41.6%	▲31.2%	-	-	-
入院診療単価	88,780円	97,143円	8,363円	47,889円	62,452円	14,563円	-	-	-
外来患者	461,025人	426,222人	▲34,803人	118,935人	48,512人	▲70,423人	3,922人	3,464人	▲458人
(1日平均)	1,921人	1,754人	▲167人	491人	264人	▲227人	16人	14人	▲2人
外来診療単価	22,615円	24,799円	2,184円	11,536円	10,055円	▲1,481円	7,394円	8,795円	1,401円
医業収支比率	90.1%	87.5%	▲2.6%	81.8%	31.4%	▲50.4%	17.5%	26.2%	8.7%
経常収支比率	91.2%	99.9%	8.7%	83.3%	124.3%	41.0%	18.7%	30.2%	11.5%
給与費比率	49.5%	52.3%	2.8%	62.8%	186.2%	123.4%	151.6%	183.3%	31.7%
材料費比率	31.2%	30.5%	▲0.7%	20.9%	16.8%	▲4.1%	18.4%	24.1%	5.7%
経費比率	14.5%	15.2%	0.7%	23.5%	74.1%	50.6%	335.8%	140.2%	▲195.6%